



東北再生「私大ネット36」2018年夏 南三陸スタディツアー 参加のしおり Act3

■当日の集合等について

【日 程】8月27日(月)～8月30日(木)

【集合時間・場所】

【埼玉】JR高崎線岡部駅バス乗り場
7:30受付開始 8:00出発

【東京】大正大学3号館1階
7:30受付開始、8:00出発



■JR高崎線・・・岡部駅
埼玉工業大学スクールバス発着所



■都営地下鉄三田線・・・西巣鴨駅A3出口下車 徒歩2分
■JR埼京線・・・板橋駅東口下車 徒歩10分

- ・時間に余裕を持ってお越しください。
- ・天災、天候等の影響によりプログラムを中止する場合は、「私大ネット36」のホームページの「新着情報」でお知らせします。(URL <http://shidai-net36.jp/>)
- 出発前日⇒前日の17時に判断し掲載 ○当日⇒当日の朝に決定次第、掲載

【参加費】

- ・参加費は、現地到着時に現金で徴収します。おつりが出ないようにご用意ください。
- ※1週間前からのキャンセルは、初日の宿泊費100%を請求します。
- キャンセルが分かった時点でフィールド学習支援課にお電話でご連絡ください。(電話がつかない場合はメールでご連絡ください。)
- ※参加費は大学によって補助が出る場合があるため、各大学の私大ネット36担当窓口にお問い合わせください。

■持ち物について

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 参加費 | <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> 印鑑 | <input type="checkbox"/> 筆記用具(メモ帳、ノート) |
| <input type="checkbox"/> 洗面道具(タオル、歯ブラシ他) | <input type="checkbox"/> 寝間着 | <input type="checkbox"/> 動きやすい靴 | |
| <input type="checkbox"/> 帽子(熱中症対策) | <input type="checkbox"/> レインコート(雨具) | <input type="checkbox"/> デジカメ(スマホでも可) | |
| <input type="checkbox"/> デジカメやスマホのデータをパソコンに取り込むケーブル | <input type="checkbox"/> ノートパソコン | | |
| <input type="checkbox"/> エプロン | <input type="checkbox"/> 三角巾 | <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> 牛乳パック(洗浄・乾燥) |

あると望ましいもの:ICレコーダー、常備薬、USBメモリ、延長コード、虫よけ、かゆみ止め、日焼け止め
カッター(幅広)、缶切り

■夏期スタディツアー参加時の注意点

現地では以下の事項を忘れることなく活動してください。

<体調管理>

体調は万全で臨み、自己管理に努めること。また、体調に異常を感じた場合は、なるべく早く現地職員または引率教員に申し出、無理はしないこと。

<危機管理>

- (1)フィールドワーク中、危険と思われる場所には立ち入らないこと。冠水時・積雪時は特に気を付けること。迷子になってしまった場合、時間までに戻れそうにない場合は早めに現地職員または引率教員に連絡すること。
- (2)地震発生時には、即座に正しい情報の把握に努め、高台に避難すること。自分の身は自分で守ること。

<生活態度>

- (1)一人の行為が、大学全体の行為ととられることをよく自覚し、節度ある行動を心がけること。
- (2)町内、また研修センター内において、騒がしくて住民の方や他のお客様に迷惑をかけること。
- (3)門限(22時)は厳守し、それ以前でも夜間は一人では出歩かないこと。
- (4)未成年の学生は絶対に飲酒しないこと。また、夜遅くまで起きていて次の日に活動に差し障ることのないよう、節度を守ること。

<現地で活動するときの注意点>

(1)相手の気持ちを第一に考えましょう

直接受けた被害の大きさに関わらず、みな多かれ少なかれ心の傷を負っています。震災のことやプライベートなことをきいたり、写真撮影をしたりするときは、相手や周囲の方々の気持ちを第一に考えましょう。また、自分にとっては一度の訪問でも、相手は何度も同じことを聞かれている可能性もあります。

(2)自分が地域からどう見られているかを考えましょう

自分は自分のつもりでも、地域の方からは「〇〇大学の学生」「いりやどに泊まっている人」「あの人から紹介された人」というふうに見られます。現地で評判を落とすと、地元の方や後に活動する学生にまで迷惑をかけることにもなります。

(3)現地の方の話は真剣に聞きましょう

スタディツアーでは、様々な経験をすることによる疲れが溜まると思います。現地の方の話を聞いている途中で寝ていたりすることがないようにし、万が一、寝ている、話をしているのを見つけたら互いに起こしたり注意するようにしましょう。

(4)「学ばせていただく」気持ちを大切に

目的を持って学びにくる学生に対して、地域の方は自分の仕事や生活の時間を割いて対応してくださっています。また、ボランティア活動であっても、「してあげる」気持ちではなく、「自分が学ばせていただく」という気持ちで取り組んでください。

<求められる行動>

- ① 挨拶をしっかり ② 5分前に行動する ③ 自ら主体的に動く

■緊急連絡先・お問合せ先

引率職員(熊谷・後藤):

080-3914-5437 (プログラム中のみ)
南三陸まなびの里いりやど:0226-25-9501

【お問合せ】

東北再生「私大ネット36」事務担当
大正大学 地域構想研究所事務部 フィールド学習支援課
mail: info@shidai-net36.jp tel: 03-5394-3062 fax:03-3918-9179
土日の緊急連絡はメールをご利用ください。

本当に必要な“もの”づくりを考える

引率教員

福島 祥夫

(埼玉工業大学 工学部 機械工学科 教授)

「必要は発明の母」というように日常生活で不便に感じている時こそ、本当に必要なもののアイデアが出てくると思います。地震国である日本は、同時にものづくり国の日本でもあります。今後やってくるであろう様々な災害に備えるために、震災後の極限状態に近い状況を体験し、役に立つ製品のアイデアを提案しましょう。



震災から7年経ちましたが、このような形で被災地と交流を持つことをうれしく思います。私はものづくりに関する様々な研究をしていますが、学生の皆さんと共に良いアイデアを出すことができると思っています。

■地震発生時の避難先について

避難先については以下のURLもしくはQRコードを読み取って確認をしてください。

南三陸町防災マップ

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/30,9669,100,html>



■詳細スケジュール

事前研修 8月10日(金) 13:00～17:00	場所:大正大学 5号館TSRスタジオ2 内容:ツアーのオリエンテーション
8月27日(月)	8:00 出発
	14:30 いりやど到着、オリエンテーション
	15:00 DVD視聴、町内視察
	18:00 夕食
8月28日(火)	19:00 加工業の復興に関する講話
	6:45 南三陸地方卸売市場見学
	8:00 朝食
	9:15 及善蒲鉾店 工場見学
	11:00 マルヘイ木材 見学
	12:45 昼食
	13:30 ブレインストーミング①
8月29日(水)	18:00 夕食
	18:45 避難所体験 ディスカッション
	8:00 朝食
	9:00 ブレインストーミング②
	10:30 昼食づくり 空き缶飯盒炊さん
	12:00 昼食
	13:00 ワークショップ
8月30日(木)	16:00 発表準備
	18:00 夕食
	19:30 グループ活動
	8:00 朝食
事後研修 9月29日(土) 13:00～16:00	9:00 発表・まとめ
	11:30 いりやど出発、さんさん商店街で各自昼食
	13:00 現地出発
事後研修 9月29日(土) 13:00～16:00	場所:大正大学 5号館TSRスタジオ2 内容:活動のまとめ

【見学時の注意】

・従業員の邪魔にならない ・機械、設備、物品に触れない ・騒がない

※見学先の写真撮影の可否は、行程内に連絡します。

※各見学先のご担当者に質問できる時間があります。

MEMO